

「自主」「責任」「協力」



学校だより

令和8年度
亀岡市立南桑中学校
令和8年4月15日
第1号



「期待を胸に抱いて」

若葉の緑から希望に満ちた春の訪れを感じ、色鮮やかに咲き誇る花々に心が癒やされる季節となりました。

昨年度は、生徒の温かさと、1年生から3年生までが一体となった学校の雰囲気にも幾度となく感銘を受けました。4月8日の始業式では、進級して先輩となった2年生、最高学年になった3年生に、スタートダッシュの心構えを取り上げてエールを送り、そして、期待を込めて「温かい校風を受け継ぎつつ、さらに多くの人に応援される学校にしよう。」と願いを伝えました。また、目の前にいる子ども達を見ていると、この1年間、健康で一段と心を磨き、人として大きく成長することを切に祈る気持ちとなりました。

4月9日、第78回入学式では、95名の新入生が南桑中の校門をくぐり、入学してきました。新入生代表の力強い「誓いのことば」に象徴される新入生の姿は、とても初々しく、期待と希望に満ち溢れているかのようでした。式辞では、一人ひとりのもつ良さや可能性を輝かせながら、実りの多い中学校生活を送ることを期待して、「夢や目標を持つこと」・「仲間を大切にすること」、「自分を鍛える」という話をしました。また、生徒会長による「歓迎の言葉」や新入生を温かく迎えた2・3年生の態度は、本当に立派でした。頼りになる先輩だと感じました。素晴らしい入学式を演出してくれたことに、とても感謝しています。

さあ、全校生徒252名で、令和8年度の南桑中がスタートしました。明るく笑顔の絶えない、活気に満ちたキラキラと輝きを放つ学校でありたいと思います。そして、一人ひとりの人権が尊重され、何事にもチャレンジしていくたくましさや心豊かで思いやりのある大人へと成長して欲しいと願うばかりです。

生徒たちとの出会い、保護者の皆様との出会い、そして地域の方々との出会いを大切な宝物とし、生徒も教師もお互いに学び合い、成長していける学校づくりを進めていきたいと思っています。教職員一同、保護者の皆様のご協力と地域の皆様のご支援をいただきながら、力を合わせて、精一杯がんばってまいりますのでよろしくお願いいたします。

校長 藤田 光宣

学校教育目標

校訓 「自主」「責任」「協力」

「自ら学び、豊かな心とたくましく生きる力を持つ生徒の育成」

基本的人権の尊重を基盤として、自ら学ぶ意欲と社会の激しい変化に主体的に対応し、豊かな心を持ち、よりよく、たくましく生きる力の育成を目指す。

めざす生徒像

- (1) 自ら学ぶ生徒
主体的に考え、自己決定できる生徒
- (2) 心豊かな生徒
互いの人権を尊重し、豊かな心を持ち、よりよい人間関係や集団生活を築く生徒
- (3) たくましい生徒
心身ともにたくましく、健康な生徒

めざす学校像

- (1) 明るく、活気に満ちた学校
- (2) 秩序ある信頼される学校
- (3) 地域に開かれた学校

